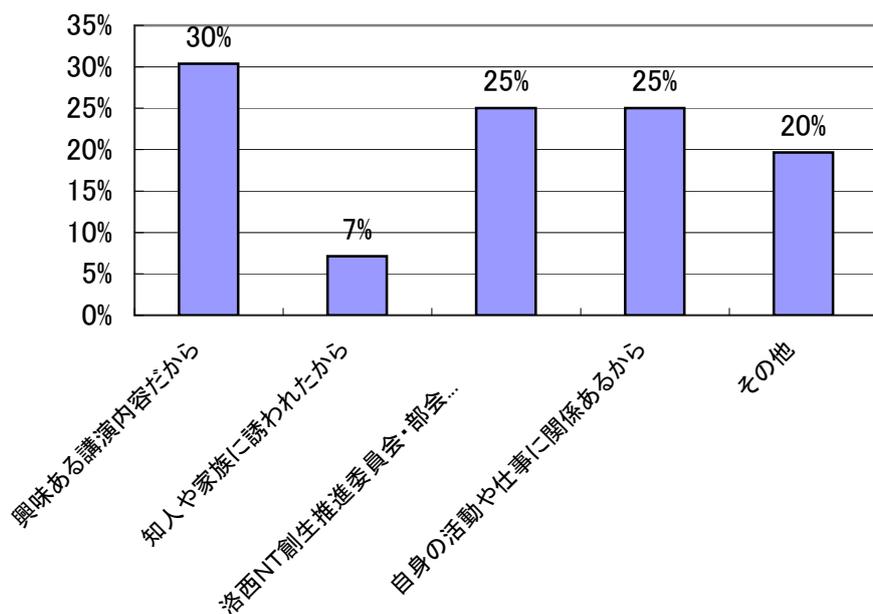


第5回まちづくり交流フォーラム  
 ～大いに語ろう！魅力あるまちづくりに向けて～  
 参加者アンケート

【実施概要】

配布・回収日時：2012年3月20日（火） 第5回まちづくり交流フォーラム  
 参加者数：104名  
 アンケート回答者数：63名（有効回答＝1問でも回答されている票を有効とした）

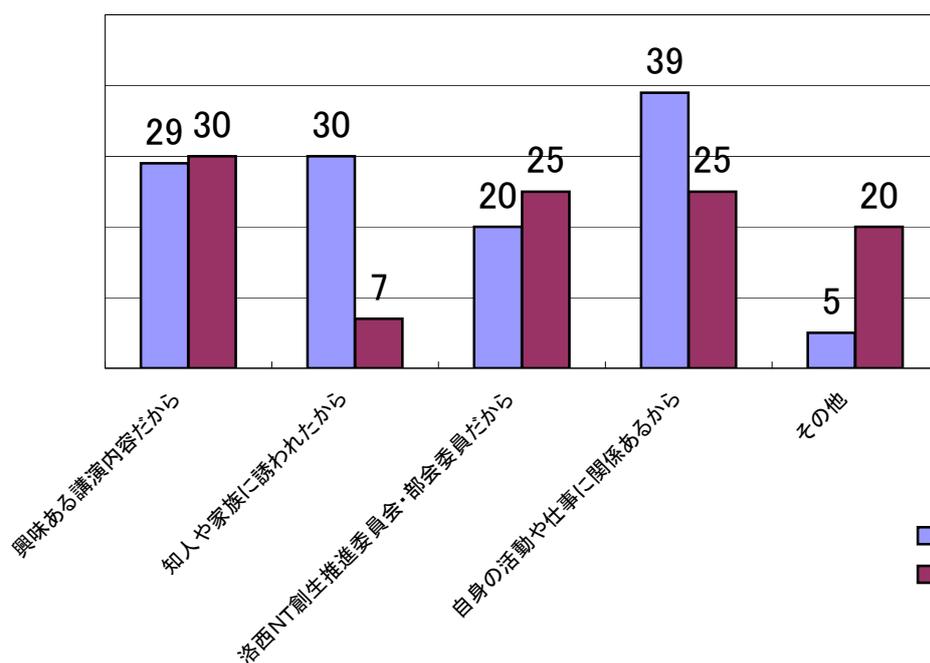
問1（1）参加しようと思ったきっかけ（複数回答）



注：数字は回答者数から無回答数を引いた数字を母数としてカウント数を算出

無回答数：7

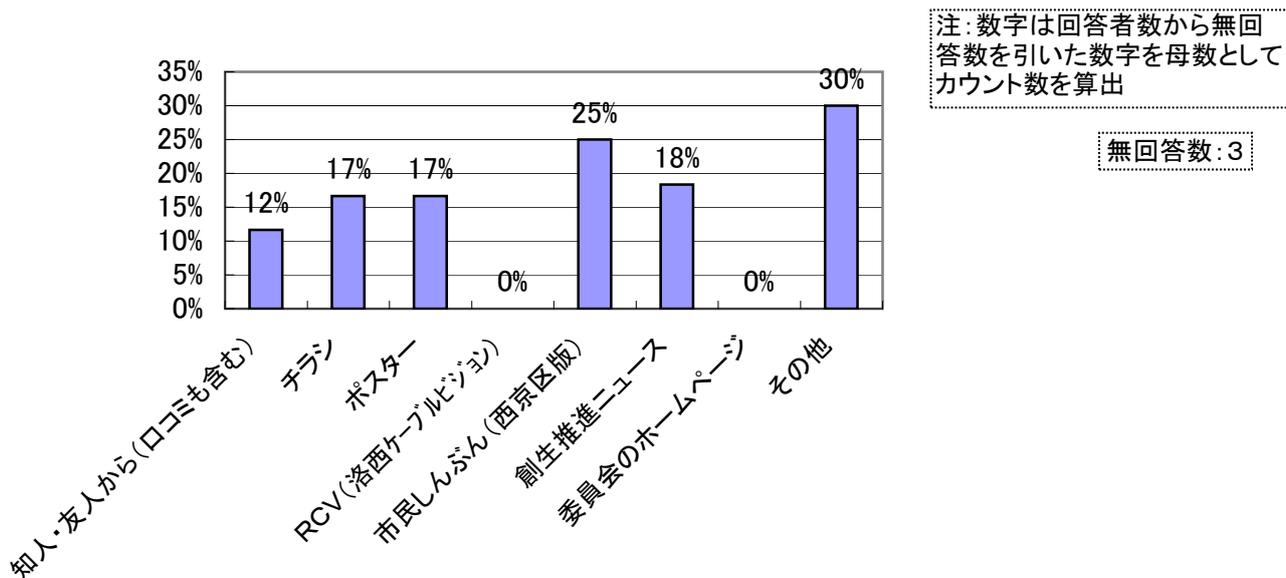
【昨年との比較】



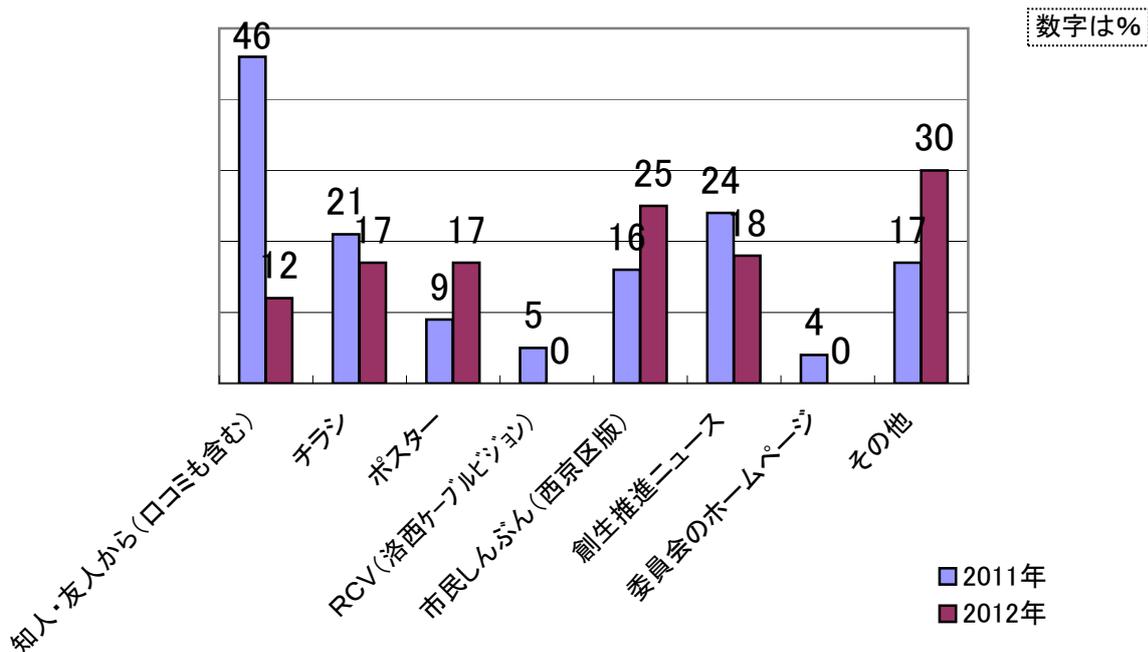
数字は%

■ 2011年  
 ■ 2012年

問1(2)フォーラムをどこで知ったか(複数回答)



【昨年との比較】



問1(1)の参加しようと思ったきっかけについては、①興味ある講演内容だから、②洛西NT創生推進委員会、部会委員だから、②自身の活動や仕事に関係があるから、なっている。その他が多いのは子どもまちづくりサポーターによる学校からの案内が影響している。昨年との比較では、フォーラムの企画内容が影響した結果と推察される。

問1(2)のどこで知ったかについては、①市民しんぶん、②創生推進ニュースといった活字メディアが高く③チラシ、③ポスターが続いている。反面、RCVやホームページといった映像メディアが低い数字となっている。また、その他の項目の比率が高いのは(1)と同様、子どもまちづくりサポーターが影響している。

昨年との比較では、昨年は①友人・知人から、が圧倒的に高くなっているが、これは昨年の企画(第二部)の影響によるものと推察される。

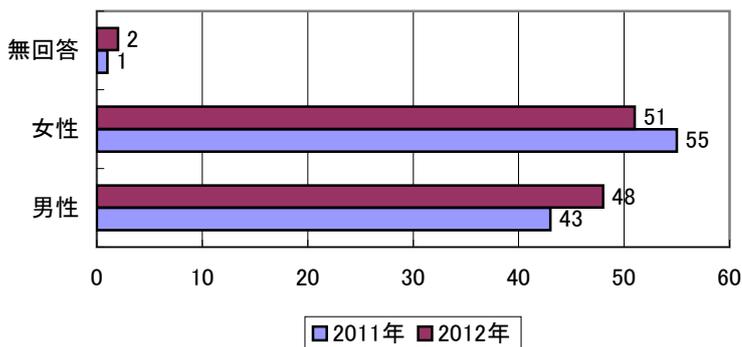
問2: 基本属性

(1) 性別

2011年 N=76

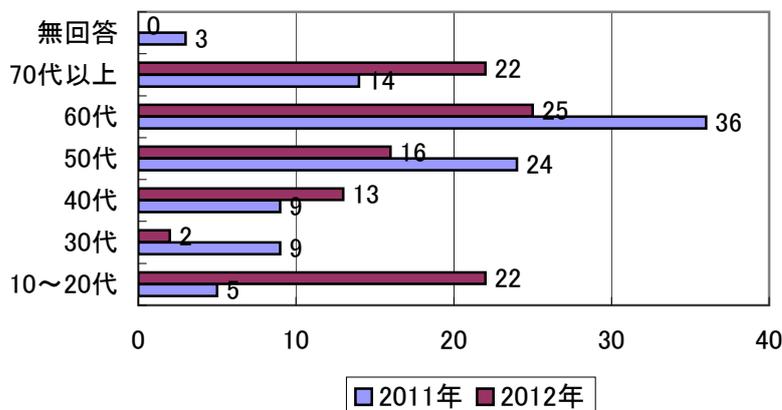
2012年 N=63

数字は%



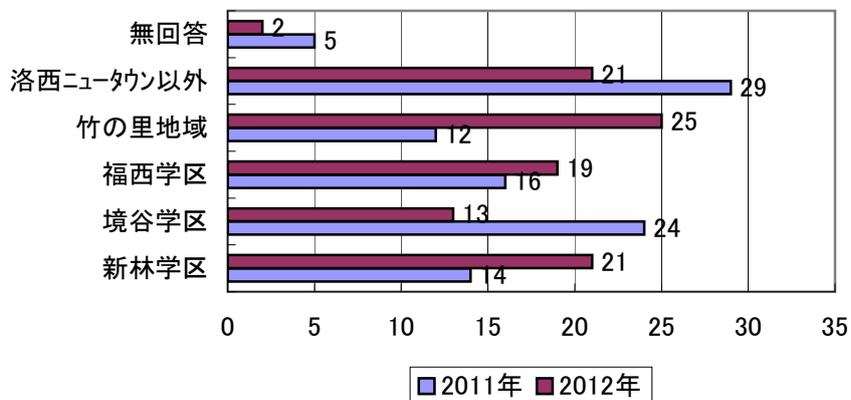
来場者の性別は半々であり、昨年度との変化はさほど見られない。

(2) 年代



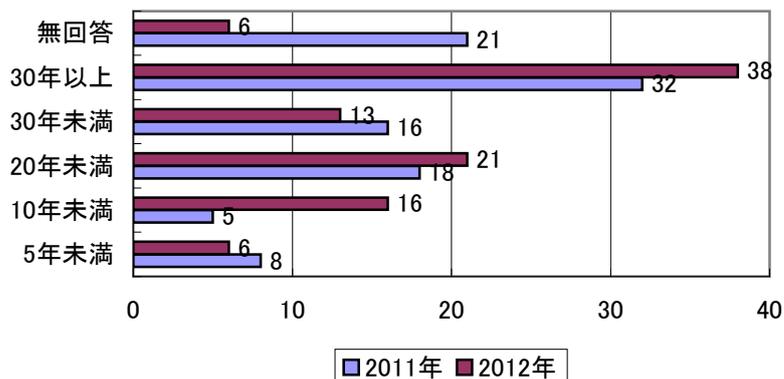
10代~20代の比率が高いのは子どもまちづくりサポーターの影響である。昨年に比べて年齢が高いのは、企画内容の影響と推察される。

(3) 住まい



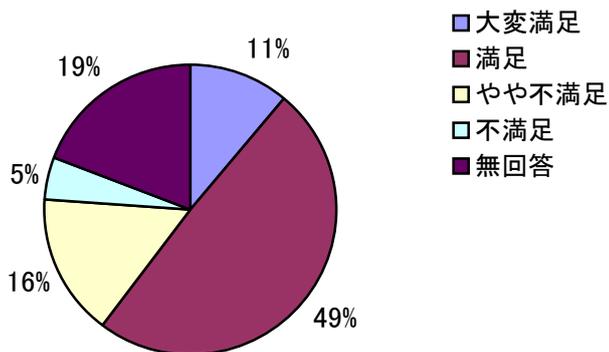
今年は境谷学区を除くその他のエリアの比率が上っている。また、昨年ニュータウン以外の人々の参加が多いのは企画内容の違いによるものと推察される。

(4) 居住年数

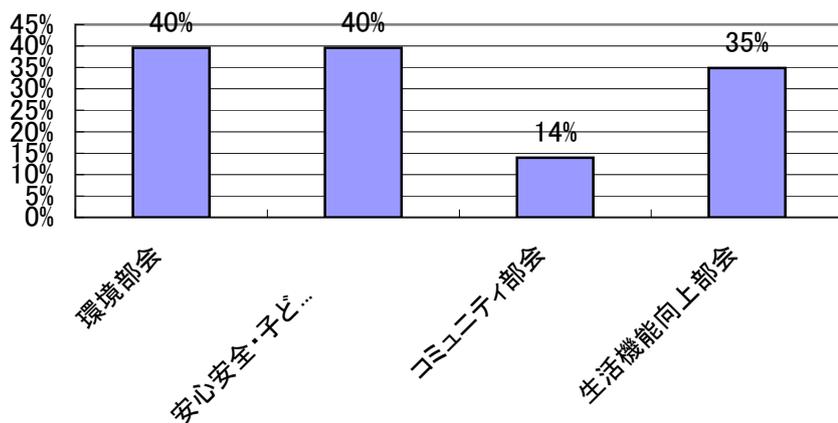


昨年同様、居住年数が30年以上の方が最も多い。今年、10年未満の比率が高いのは、子どもまちづくりサポーターの影響による。

問3(1)委員会活動報告に対する満足度



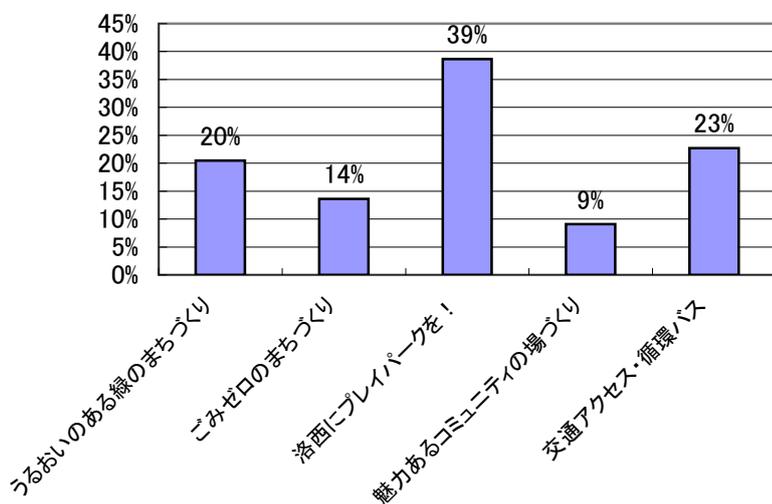
問3(2)興味・関心を持った部会活動〔複数回答〕



注: 数字は回答者数から無回答数を引いた数字を母数としてカウント数を算出

無回答数: 20

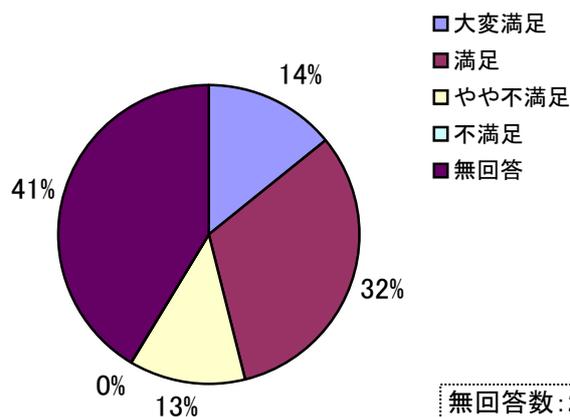
問4(1)参加したテーマのテーブル



注: 数字は回答者数から無回答数を引いた数字を母数としてカウント数を算出

無回答数: 19

問4(2)テーマ別交流会の評価



無回答数: 26